

能登に伴走して

災害社会学者がみる能登半島地震

2026年

3月7日(土) 午後6時～8時

ホテル金沢 4階 エメラルド

講師 田中 純一 氏

(北陸学院大学 社会学部教授)



2024年1月1日に発生した能登半島地震、同年9月の能登豪雨被害からの住宅・生活再建は、いまだ道半ばとなっています。

この度、発災以降、研究者として誰よりも能登に伴走し続け、仮設住宅等への支援活動を行っている田中純一氏を講師にお招きして講演会を開催することとなりました。

田中氏は、2007年の能登半島地震の頃から能登に通うほか、国内外の被災地を訪ね、被災者と交流を重ねて、災害社会学者として、また、住民の代弁者として被災地の現状を発信しておられます。

当日は、その豊富なご経験をふまえて、能登半島地震被災地の現状、そして、住み続けられる能登にしていくために何が必要かお話いただき、参加者のみなさまと考え合う機会にしたいと考えています。ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。ぜひ、お誘いあわせの上、お申込お待ちしております。

定員
100名

参加費
無料

申込方法
裏面へ

主催 石川県保険医協会

[メール] ishikawa-hok@doc-net.or.jp

[電話／ファックス] TEL 076-222-5373 FAX 076-231-5156

石川県保険医協会 第52回定期総会 記念講演会「能登に伴走して」

講師のご紹介 田中純一 氏 北陸学院大学 社会学部教授

専門分野は災害社会学、環境社会学、災害復興論。能登半島地震、東日本大震災など国内外の被災地に赴き、調査研究に関わる。防災士育成や防災教育教材開発、地区防災計画づくりなどにも従事。

令和6年能登半島地震においても、発災当初から珠洲市、輪島市をはじめ被災地への様々な支援活動、学生の災害ボランティア活動にも力を入れており、現在も地元住民らと交流を続けている。

▼ご参加・お申込にあたってのお願い

- ・事前のお申込が必要です。なお、受付票等はありません。参加定員に達した場合、上記期日より早く締め切る場合がありますので、ご了承ください。
- ・駐車場の数には限りがございます。公共交通機関のご利用にご協力ください。
- ・講演会はWeb等によるライブ配信は行いません。

▼参加申込方法

以下のいずれかの方法で2026年2月27日（金）までにお申込ください。

①申込フォーム・・・右記のQRコードから



参加申込
フォーム

②ファックス・・・以下の申込票を 076-231-5156 宛

ファックス参加申込票		2/27(金) 締切
FAX番号 076-231-5156（石川県保険医協会宛）		
以下の必要事項を記入のうえ、切り取らずにFAXでお送りください		
参加者名		
参加人数	人	
医療機関名 または 所属先	※個人の場合はご記入不要です	
電話番号 または メールアドレス	※感染症等、万が一中止・延期となる場合のご連絡に必要ですので、必ずご記入ください	

お問い合わせ 石川県保険医協会

[所在地] 〒920-0853 金沢市本町2丁目11-7 金沢フコク生命駅前ビル7階

[メール] ishikawa-hok@doc-net.or.jp

[電話／ファックス] TEL 076-222-5373 FAX 076-231-5156

[ホームページ] <https://ishikawahokeni.jp/>